

## 決 議

「聖域なき構造改革」に端を発した医療崩壊。今になって「聖域」とは立ち入ることができない領域ではなく、立ち入ってはいけない領域であったと気づいても手遅れである。

現政権はすでに国の舵取りを行える状況にはなく、この崩壊したわが国の医療を正しい方向に導くことが出来るのは我々をおいてほかにない。

我々医師はわが国の医療を守るため、そして国民を守るために左記の事項を強く要求する。

### 記

- 一、わが国の総医療費支出水準を、速やかに先進諸国並みに引き上げ、かつ維持せよ。
- 一、負の遺産に過ぎない社会保障費の機械的な削減は即時撤回せよ。
- 一、国民に制限医療・格差医療を強いる混合診療の全面解禁は断固反対する。
- 一、不合理極まりない控除対象外消費税を解消せよ。

右、決議する。

平成二十一年三月七日

第一〇六回 札幌市医師会定時代議員会